

財政状況(抜粋)

令和5年4月時点

○3年続けて財政調整基金の取り崩しなし。

○一般的に財政調整基金は標準財政規模の10%程度が適正とされており、令和4年度における本町の財政調整基金の適正規模は3.5億円程度となっております。令和4年度決算時点で基金残高が約5億2,703万円となっており、標準財政規模の約14.8%となっております。

※財政調整基金:景気の変動などで財源が著しく不足した場合にそれを埋めるための財源や、災害によって発生した経費の財源を充てるための基金

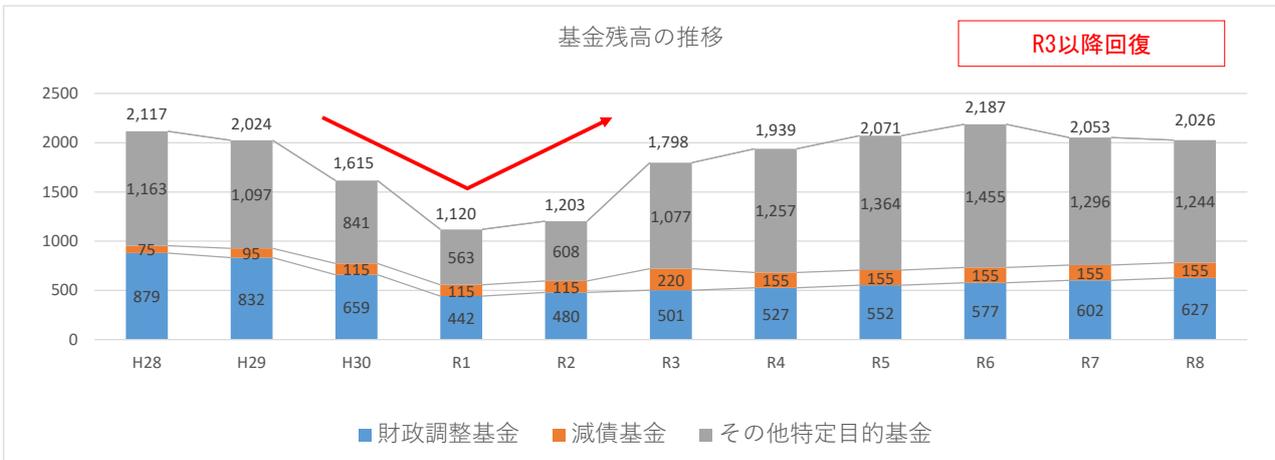
※標準財政規模:地方公共団体が、合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源規模で、全国一律の算出方法に基づき、毎年度、普通交付税の算定時に算出されます。本町の令和5年度における標準財政規模は約36億円です。

○今後予定している主な事業

(単位:百万円)

	総事業費 (想定最大値)	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
会染西部ほ場整備 創設非農用地の活用	697	基本計画		用地取得	調査測量等	設計	農転・開発	工事・監理	
会染小大規模改修	279			設計	工事・監理等				
会染保育園施設整備 (現地建て替えを想定)	718		設計	工事・監理					

○基金残高の推移



【補足説明】

近年の大型事業実施に伴う借入増により、公債費(借金返済)はR8までは毎年6億円台で推移するが、R9~10は5億円台、R11~12は4億円台、R13は3億円台と徐々に減少する見込み

○町債残高の推移

